

# SDGsで変える コロナ後の経済

コロナと闘う厳しい時代にこそ、人と社会、地球環境、地域のことを考慮して作られたものを購入・消費することが求められています。企業のSDGsへの取り組みを学んで、個人の消費行動に反映することが第一歩です。すでにエシカル消費（倫理的消費）を意識している方にも、さらに理解が深まる講座です。

毎日の買い物で  
地球の未来が  
変えられる

**SDGs** (Sustainable Development Goals)  
とは2015年に国連で採択された「地球を守るための、持続可能な開発目標」のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。



**3月5日 金 「持続可能な世界をつくるために企業ができること」**

**3月12日 金 「地球を救うエシカル消費とは？」**

- ・ 時 間 いずれも金曜日 午前10時～正午
- ・ 講 師 関 正雄さん（明治大学経営学部特任教授）
- ・ 場 所 公民館東分館 集会室A・B
- ・ 対 象 市内在住・在勤・在学の方 ・定 員 20人（申込順）
- ・ 保 育 概ね2歳以上の幼児5人まで。要事前申込。
- ・ 応 募 2月3日（水）午前9時から電話、または直接公民館東分館へ
- ・ 問 合 せ 公民館東分館 ☎042-384-4422

**講師：関 正雄さん**  
（明治大学経営学部特任教授）

1976年東京大学法学部卒業後、大手損保会社勤務、2013年より現職。環境、サステナビリティ等の各省庁委員、国際協力NGOセンター理事等を歴任。SDGsを組み込んだ2017年の経団連企業行動憲章改定には座長として関わる。